

TOTO

タッチスイッチ

TES28型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1

安全上の注意

(安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



は、してはいけない「禁止」内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。



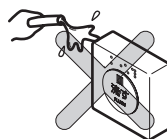
注 意



禁 止

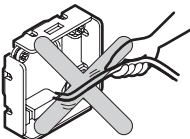
タッチスイッチに水をかけない

故障の原因になります。



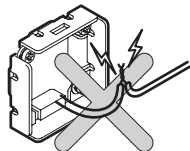
信号線を折り曲げたり、重いものを乗せるなど乱暴に扱わない

故障の原因になります。



信号線の加工（切断・継ぎ足し）を行わない

動作不良の原因になります。



注 意



禁 止

強い力や衝撃を与えない

故障の原因になります。



水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

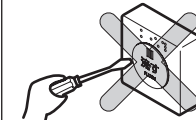
故障の原因になります。



分解禁止

分解したり、修理・改造は絶対に行わない

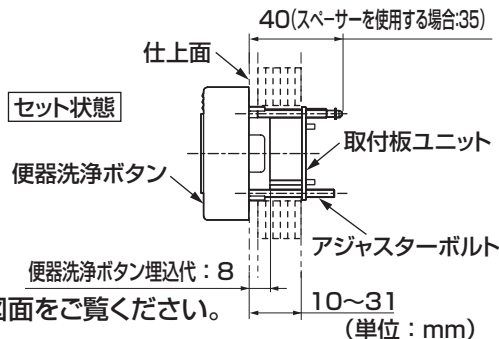
故障の原因になります。



2 取り付け前に

1. 取付条件の確認

- タッチスイッチを取り付けるには、壁の厚みを10～31mmとしてください。
- 自動フラッシュバルブとタッチスイッチの信号線は付属の接続コードをご使用ください。また、誤作動するおそれがありますので付属の信号線の延長は行わないでください。
- パーティション壁の場合は、パーティションの中に信号線(付属)が通せることを事前に確認してください。
- 使用温度範囲は1～40℃です。
- タッチスイッチの取り付け位置は商品図面をご覧ください。



2. その他

- インバーターを用いた他の機器により誤作動することがあります。
- 水道工事と電気工事は、十分工程を打ち合わせのうえ、行ってください。

3 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

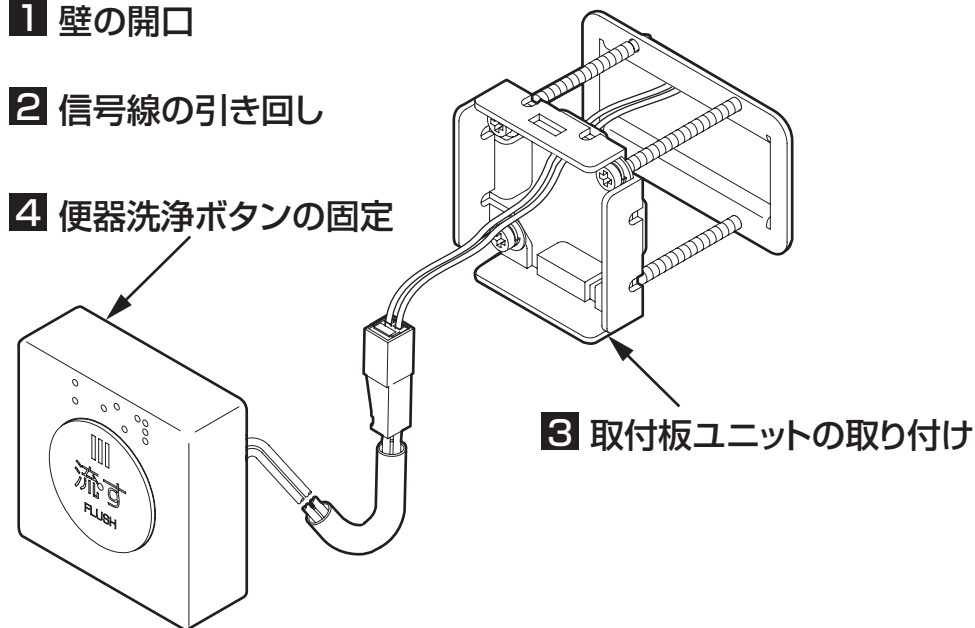
タッチスイッチ部			その他	
アジャスターボルト (M3×40mm) (3本) 小ねじ (六角穴:対辺1.5mm) (2個) スペーサー (4個)			施工説明書	
信号線 (10m) 便器洗浄ボタン 取付板ユニット			施工説明書別紙 使いかたラベル	

4-1 施工手順

1 壁の開口

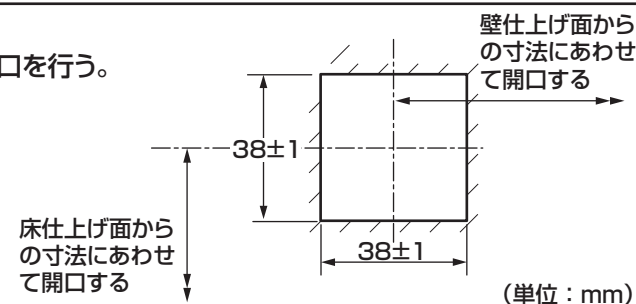
2 信号線の引き回し

4 便器洗浄ボタンの固定



1 壁の開口

取付位置に、右図のように開口を行う。



2 信号線の引き回し

自動フラッシュバルブ本体との接続は、自動フラッシュバルブの施工説明書を参照ください。

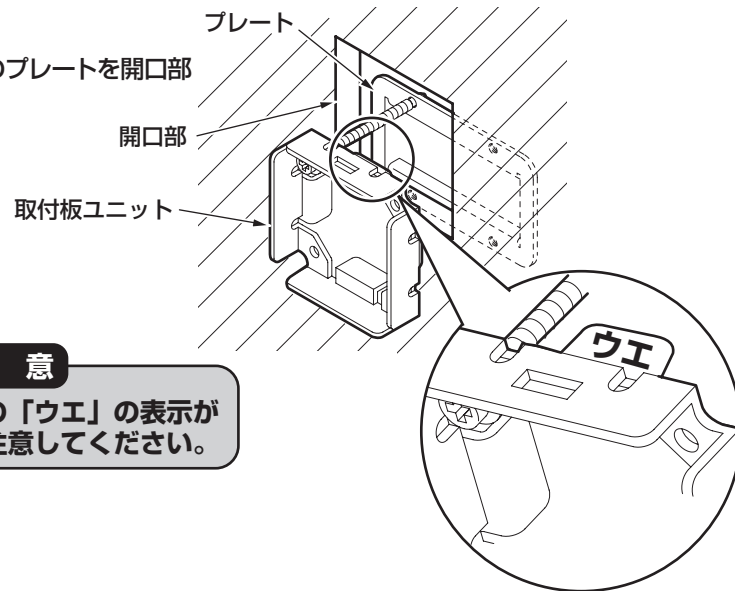
注意

信号線は開口部から最低でも100mm程度出るように引き回してください。また、信号線(10m)はコネクター側がタッチスイッチ側になるように引き回してください。

裏面へつづく

3 取付板ユニットの取り付け

- ①取付板ユニットのプレートを開口部に入れる。



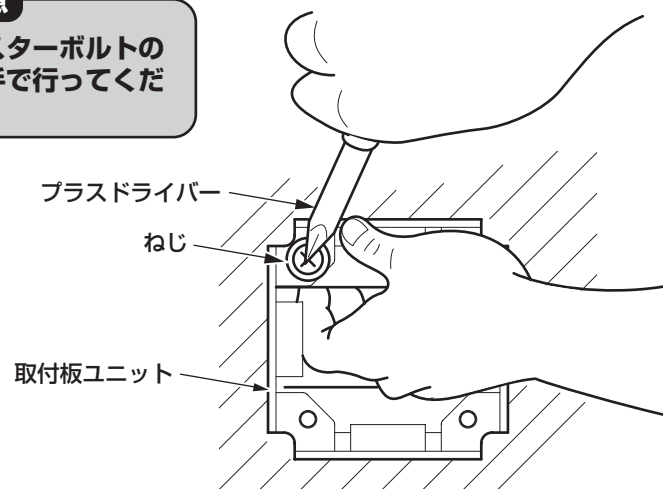
注意

取付板ユニットの「ウエ」の表示が上になるように注意してください。

- ②取付板ユニットのねじをプラスドライバーで固定する。

注意

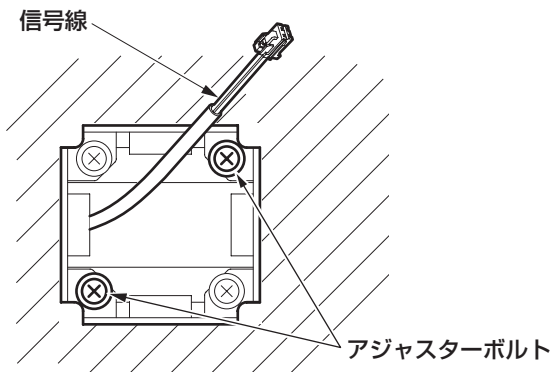
ねじおよびアジャスターボルトの締め付けは、必ず手で行ってください。



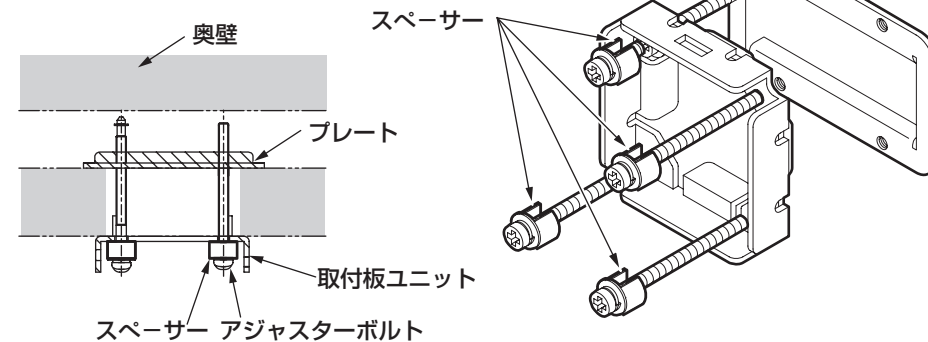
- ③対角のアジャスターボルトをプラスドライバーで固定する。

アジャスターボルト

- ④残りの2カ所のアジャスターボルトをドライバーで固定し、信号線を壁から引き出す。

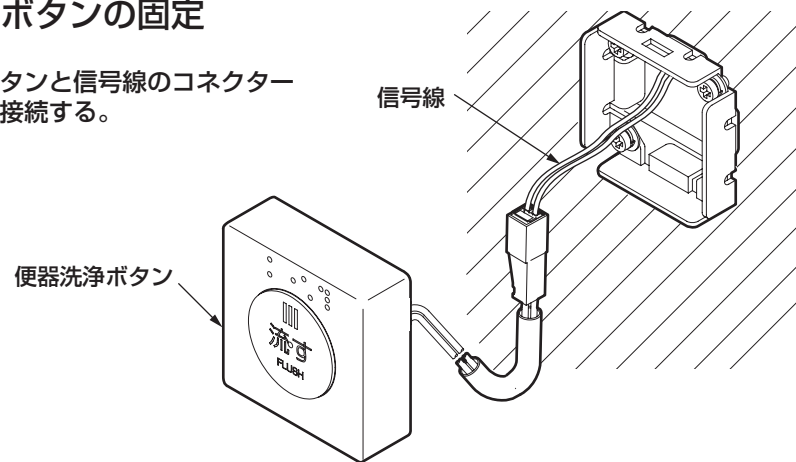


- ⑤アジャスターボルトが奥壁に当たる場合は、付属のスペーサー（4個）を取り付ける。

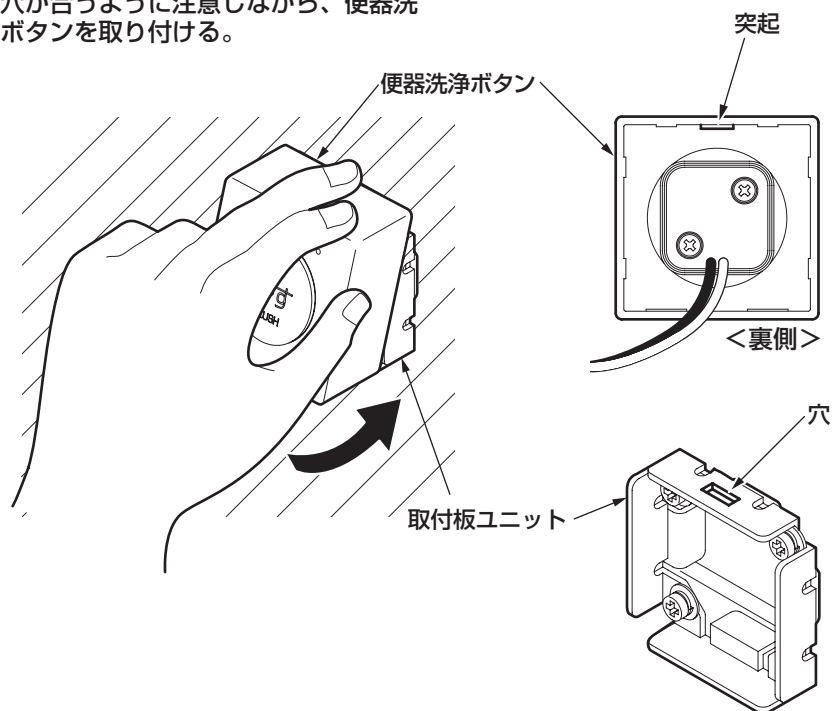


4 便器洗浄ボタンの固定

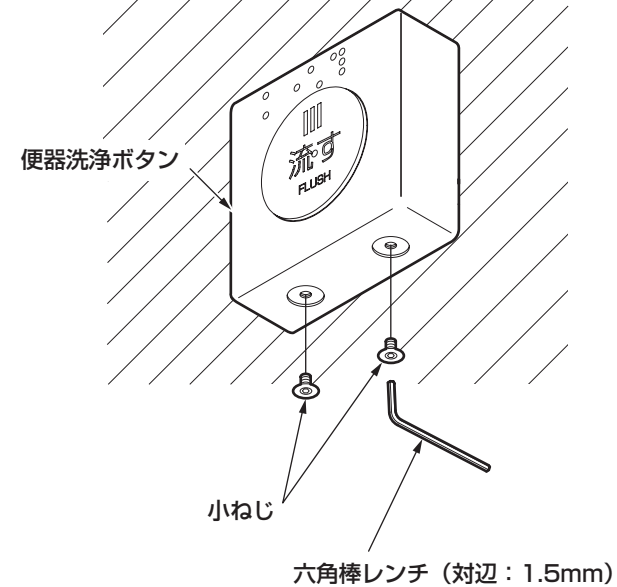
- ① 便器洗浄ボタンと信号線のコネクター（黄色）を接続する。



- ② 便器洗浄ボタンの突起と取付板ユニットの穴が合うように注意しながら、便器洗浄ボタンを取り付ける。



- ③ 市販の（六角棒レンチ：対辺1.5mm）で小ねじを締め付け、便器洗浄ボタンを固定する。



※ 試運転は自動フラッシュバルブの施工説明書を参照してください。